

# CONTENTS

- 女子大・短大 科目等履修生募集(2面)
- 第13回グローバルマインド賞入賞者(3面)
- 記念誌を希望者にプレゼント(6面)

# GLOBAL MIND

## グローバルマインド

発行/学)大阪国際学園広報室  
〒570-8555守口市藤田町6-21-57  
☎06(6902)0787(代) FAX06(6902)8961  
Eメール:koho@hq.oiu.ac.jp

GLOBAL MIND IS THE SPIRIT OF OSAKA INTERNATIONAL EDUCATIONAL INSTITUTION

大阪国際大学(OIU) 072(858)1616(代)	大阪国際女子大学(OIUW) 06(6902)0791(代)	大阪国際女子短期大学(OICW) 06(6902)0791(代)
大阪国際滝井高等学校(OIITH) 06(6996)5691(代)	大阪国際大和田高等学校(OIOH) 06(6904)1118(代)	大阪国際大和田幼稚園(OIOK) 06(6902)7329(代)
大阪国際大和田中学校(OIOJ) 06(6904)1118(代)		

### ◆ 独白 ◆

大阪国際学園理事長 奥田吾朗

「それにもかかわらず」の気概

社会が閉塞状況にあると云われて久しい。世の中には、その原因を周囲に求めようとする評論家的な動きは多いものの、具体的な対策についてみると遅々として進んでいない感がある。こうした状態は、教育界においても大同小異ではないかと自省する点も多い。

わたしは、現在も「必要とされている」「教育」とは、あらゆる条件に対して、「それにもかかわらず」という決意を養うことではないかと考えている。たとえどのような悪条件の下においても、「それにもかかわらず」悪条件そのものを克服する決意と方法を育てることである。歴史を紐解けば分かるように、いついかなる時代も完全な理想の社会など存在しなかったことは明らかである。しかし、そのなかでも多くの先人たちが、それぞれの立場で、混迷や閉塞状況に対して、「それにもかかわらず」立ち向かっていったことを忘れてはならない。

万一、われわれ教育者一人一人が自分たちがおかれた社会環境の悪条件を説いて、いたすらに自己の怠惰と無気力の弁明とするならば、そもそも、わたしの言うところの「教育」は成立し得ないのである。

本学としては、今後も人でも多く、「それにもかかわらず」といった気概を持つ学生を育て、輩出できるように最善の努力を尽していきたい。

# 学生・生徒・園児ら総計2269名集立つ

## 喜びと緊張の卒業式

さようなら、懐かしの学舎…。別れの季節を迎えた学園では、平成12年度の卒業式が2月、3月に各学校で順次執り行われた。総計2269名の園児・生徒・学生は、思い出と希望を胸にめざす道へと力強く巣立つていった。それぞれの舞台での雄飛を期待したい。

### 校舎を背に記念撮影(国際大)

大阪国際大学の卒業証書・学位記授与式は3月23日(金)大講義室で行われた。大学院経営情報学研究所修士課程7名、博士課程1名、大学院総合社会科学部研究科8名、経営情報学部266名、政経学部199名が、それぞれの第一歩を踏み出した。



短大の卒業証書授与式は翌3月15日(木)に行われ、卒業生は家政科生活文化コース101名、同栄養士コース39名、幼児教育科保育コース131名、同音楽コース34名、同体育コース27名、国際文化学科国際ビジネスコース160名、同情報・ビジネスコース90名で、女子大・短大あわせて計1069名。色鮮やかなリボンの装飾に艶やかな着物の卒業生でうめ尽くされた式場は華やかな雰囲気。式では恒例のスピーチが上映され、一生懸命取り組んだ卒業生を送りだすこと

### リボンの装飾に 着物の女子大・短大生

女子大の卒業証書・学位記授与式は3月14日(水)午前11時から奥田メモリアルホールで行

大阪国際大 太田忠二学長は3月31日付で病氣辞任することになり、これに伴い3月1日の臨時理事会において、次期学長に国際大法政経済学部教授・国際関係研究所長 金子敦郎教授が選任された。任期は13年4月1日から4年間。

## 大阪国際大 新学長に金子敦郎教授、大和田幼稚園長に吉備氏



金子敦郎 新学長

略歴 昭和10年4月13日生まれ。東京大学文学部卒。共同通信社社会部、外信部、ワシントン支局長、国際局長、常務理事(ラジオ・テレビ局、国際局、経営企画担当)等を歴任。平成9年4月国際大教授に就任。12年4月から国際関係研究所長を併任。



吉備千枝 新園長

略歴 昭和11年3月23日生まれ。大阪学芸大学卒。大阪市立小学校教諭、同宮原小学校教頭、同三先小学校校長、同姫里小学校校長等を歴任。平成8年より大橋学園豊里幼稚園理事及び園長。



修旅行など学園での大学・短大生活の思い出の数々を振り返った。大阪国際グループキャンパスイメ

「ジジング」夢が咲く木」の斉唱のころには、感極まって涙する姿もみられた。晴れやかながらも悲しい別れを乗り越えてそれぞれが、新しい人生へと旅立った。春めき始めたキャンパスのあちこちでは大学や友人達と別れを惜しむ姿が多く見られた。

滝井高校の卒業証書授与式は2月22日(木)、体育館で行われ293名が卒業。

大和田高校では2月28日(水)、大和田中学では3月10日(土)に奥田メモリアルホールで挙行、それぞれ299名、66名が卒業した。また、大和田幼稚園では3月16日(金)に保育証書授与式が行われ、68名の園児たちが教諭や保護者らにあたたかい祝福をうけながら巣立つていった。

### 足立万里香さん (女子大スポーツ行動 学科2回生)



「今は自分が本当にやりたかった、競技ではなくみせるシンクロができるんです」と話す女子大スポーツ行動学科2回生の足立万里香さん。小学校2年生の夏にうけた3日間のシンクロ講習会をきっかけに、以後その魅力にとりつかれ続けてきた。平成11年には、スイス・チューリッヒで開催された「シンクロスイスオープン大会」で全日本オリンピック候補Bチームの員として出場し、チーム競技2位という好成績をおさめた。そして現在は、プロとして華麗な演技を披露している。

プロとして日本で初めての結成というシンクロチーム「アクアドリーム」(大阪市福島区)に所属。このチームはシンクロの素晴らしさをもっと多くの人に伝えたいというアマチュア競技を引退した選手たちの熱い思いから12年12月に結成された。メンバーには、シドニーオリンピック銀メダリストも加わっている。

「自分を一番きれいにさせることのできる体型をみんな知っているし、そのための自己管理が大切なんです」と話す言葉の中に、プロへの意識が感じられる。今は、学業とシンクロの両立が目標という。

## 中等教育も改革 滝井高に国際科 大和田中・高 英数コースを共学化

ともに 14年実施

奥田吾朗理事長を室長とする「学園改革準備室」は従来、主に大学の21世紀にあるべき姿を探り、具体化に向けて諸準備を行っていたが、昨年から二方面で中等教育の改革にも一歩踏み出した。構想段階だった▽大阪国際滝井高校に国際科を設置▽大阪国際大和田中学・高校の

男女共学化一を検討するため、学園改革準備室内に10月31日付で▽滝井高校国際科設置検討作業部会(部長 福井昭典校長)▽大和田中学・高校共学化検討作業部会(同 奥田三郎校長)を設置した。

両校の計画実施は、いずれも平成14年度から。滝井高校は、

国際科によって普通科との2学科となる。これによって国際理解教育と実学・実務教育を目指す。そこで1月31日付で、大阪府へ「国際科の設置及び収容定員に係る学則変更認可申請書」を提出した。

一方、大和田中学・高校は一層の進学校を目指し、女子校から英数コースのみ男女共学化し、中高6年教育で実績の向上を目指す。これらについて2月23日、1、2年生に向けて説明するとともに、保護者あて文書も配布し、理解と協力を求めた。

中学・高校・幼稚園 ホームページ公開! おおいに活用を

滝井高校 <http://www.takii-h.oiu.ed.jp>  
大和田中・高校 <http://www.owada-h.oiu.ed.jp>  
大和田幼稚園 <http://www.owada-k.oiu.ed.jp>

# 東洲大学(韓国・釜山)



釜山市の山手に位置する東洲大学

## 500名が日本語を学ぶ

東洲大学に派遣される本学学生はキャンパス内の寮で生活し、授業で日本語を教える以外に、同大学の若者とさまざまな交流をすることになります。親しくなった学生の家を訪問したり、一緒に韓国料理を作ったり、若者の集まる所へ出掛けたりします。結果として日本語を教えるだけでなく、韓国文化、韓国語を学んで帰国することになります。

地理的に日本に近い釜山では日本語学習者が多く、東洲大学では約500名の学生が日本語を勉強しています。日本語能力が高ければ就職に有利で、多くの学生が旅行会社、ホテル、レストランに就職し、日本語を武器にして活躍しているようです。

近くて遠い隣国と言われる韓国と日本の文化交流はこれから

# 平成11年に交流協定

## 大阪国際女子大・短大

東洲大学は2年制と3年制の学科を持つ共学の大学で、釜山市の山手にキャンパスがあります。メディア科、観光学科、物理治療科、幼児教育科など20の学科があり、約6000名の学生が学んでいます。

平成11年に本学と東洲大学は交流協定を締結し、学生交換を実施しています。東洲大学から

毎年1名の学生が本学に派遣され、外国人特別科目等履修生として約10カ月日本語を勉強します。本学からは毎年2名の学生を東洲大学の日本語授業にティーチングアシスタントとして派遣します。

## 「福田 智奨学金」設立 10年間奉州へ派遣

女子大の福田 智名誉教授の寄付金による奨学金が今年度より設置され、第1回目の学生派遣が行われた。対象は女子大コミュニケーション学群の学生とし、21年度までの10年間、毎年1〜2名が派遣されることになった。行先は福田名誉教授と縁の深いオーストラリアの教育機関とし、今年度はゴールドコーストのQueensland International Business AcademyのEnglish Courseへ2月19日から3月30日の6週間、派遣学生は近藤理恵さん(国コミ3)と山根麻希さん(同2)の2名。

派遣学生は近藤理恵さん(国コミ3)と山根麻希さん(同2)の2名。

## 大阪国際女子大・短大 科目等履修生募集

生涯学習の一環として役立てていただくため、高等学校卒の学力を有する社会人(女性)のみなさんに本学の科目を受講できる場を設け、単位認定も行います。

受講科目 大学・短大で開講されている科目から選択できます。(一部除く) 科目によっては人数制限など設けている場合があります。

履修期間 前期...4月~9月 後期...10月~3月

仮受申請申し込み期間 前期・通年科目 3月12日(月)~4月6日(金) 後期科目 8月20日(月)~9月21日(金)

出願期間 前期・通年科目 4月11日(水)~4月20日(金) 後期科目 9月28日(金)~10月5日(金)

費用 入学検定料 5,000円 履修料 講義科目 1単位につき10,000円 演習・実験・実習・実技科目 1単位につき20,000円

◎ご希望の方には資料をお送りします。氏名、住所、電話番号、メールアドレス(ある人のみ)を記入してお送りください。

問い合わせ先 〒570-8555 大阪府守口市藤田町6-21-57 大阪国際女子大学・短期大学教務課

メールアドレス kyomuka@oiuw.oiu.ac.jp TEL(06)9902-0791(代)

FAX(06)9902-8894

特典 大阪国際女子大学・短期大学の卒業生は、「入学検定料免除」「履修料半額免除」の特典があります。

## 国際大 全キャンパス禁煙

11月27日から

国際大では11月27日からキャンパス内全域が禁煙となった。タバコを吸わない学生や、マナーを守っている学生の生活環境の悪化につながることを、キャンパス内が非常に汚れる

多くの学生が不快に感じていることからキャンパス内全域の禁煙となった。ただし、例外として学生ホールや法政経ラウンジの一部スペースなどの指定場所のみ喫煙は認められている。

## 奥國政三教育。 研究基金奨学金

(敬称略)

短大・木の実幼稚園インターナショナル派遣生

池田裕子▽瀬崎子▽井上真紀子

▽大澤佳代▽岡村美佐▽小笠原祐子▽佐藤成美(以上助教)

女子大人間科学部海外留学生

井田博子▽高田敦子▽寺西有理▽福田由美子▽藤田亜希(以上国コミ3)

▽呉 聖芳▽任 慧熙(以上ポ3)▽吉川奈緒子(スボ2)

▽吉田亜弥(国コミ1)

女子大・日本語教員アシスタント

山本理恵(社コミ3)▽公文素子

▽中空聡子▽濱野睦美▽持田加絵

▽赤坂怜那(以上国コミ3)▽佃香世子(人健3)▽永井有紀(スボ3)

▽長井志保(社コミ1)▽神農 茜(国コミ1)

平成12年度 国際大「模範行為者」(敬称略)

下島和登▽今井裕子▽清瀧威史▽吉田昌史▽高木健太▽新井貞恵▽水野美穂▽王 海東▽中川大護(以上経情4)▽十河光武▽上田昌治▽片山 徹▽三島鉄兵▽齋藤

水谷由美(女子大社コミ4)▽岡本尚美▽柏木唯子▽外村さやか(以上同上国コミ4)▽原田幸知▽川西美穂(以上同上3)▽糟谷映里(短大家政2)▽井上真紀子(同上)

幼教1)▽木下麻美▽山陽子▽武田美穂子▽田中裕子▽増田聖子▽半田聖美▽馬場教恵▽齊部真美▽竹内 桂▽森下佳織▽中越訓子(以上同上国際2)▽井澤恵里▽竹内智香▽大崎直子▽吉村輝恵▽奥田訓子(以上同上1)

## 平成12年度女子大・短大 資格取得奨学生(敬称略)

水谷由美(女子大社コミ4)▽岡本尚美▽柏木唯子▽外村さやか(以上同上国コミ4)▽原田幸知▽川西美穂(以上同上3)▽糟谷映里(短大家政2)▽井上真紀子(同上)

## 直言

11月に大津市を中心とした滋賀県で「第9回世界湖沼会議」がある。水環境に関わる事柄を多角的に話し合う国際会議だ。同じ琵琶湖を源とする淀川水系沿いにある大阪国際学園の皆さんにも、この機会に興味を持って欲しいのが環境問題だ。

ひと昔前まで「環境」を口にする人は、反公害意識の強い革新系のイメージだった。21世紀の今、環境は国や企業が率先して取り組むべき共通の最重要課題だ。大気、水質、土壌の悪化に伴う地球温暖化は、海水位を引き上げる。稀少動植物の絶滅だけでなく、将来は人間が地球に住めなくなる恐れもある。少し前の通販生活のTVC M

「エコ夫人がエコ夫人か」をこ存じ?。市毛良枝さんが「丁寧」にゴミ分別するエコ夫人」と「私一人くらい何よ」とゴミのルールを守らないエコ夫人」を演じていた。新世紀はその一人くらいが地球を救う。は作れない。北河内地域が長年断水もなく発展してきたのは、淀川の豊かな流れのおかげ。次世代に自然と資源を財産として送って行くために、あなたも出来ることから始めてみよう。

## 環境の世紀 大坂毎日新聞社編集局長 前毎日新聞大津支局長 畑山 博史



結果として森林資源が守れる。 遺伝子組み替え 食品も、売れなければメーカー

## 留学生レポート

### イギリス留学で、私が学んだこと

大阪国際女子大学人間科学部 国際コミュニケーション学科3年生 市原 菜穂子

私は、9月から12月の3ヶ月間、イギリスのプリストルで英語を勉強した。

そこにある「Soundwell College」はとても小さな学校で、クラスも7、8人程度の少人数制。ゲームを交えながら勉強することも多く、教室を出て、英語でインタビューを行ったりもした。特徴的だったのが、プライベートレッスン。そのための先生が、常時図書室の一角にいて、英語をワンツワン方式で教えてくれる。予約制だが、自分の好きな時間に授業を受けられるため、人気も高かった。自分のペースや能力、要望にあわせて行ってくれるのも、魅力の1つだ。

クラスに日本人は私だけで、色々な国からの留学生がいた。(パキスタン人、イタリア人、中国人...)年齢層も幅広く、先生よりも年上の生徒がいたくらいだ。はじめのうち、それぞれの国の人たちが持つ英語のアクセントを聞き取るのに多少苦労したが、休み時間になる度に、学内にあるカフェでコーヒーを飲みながらたわいもない話を花を咲かせるうち、その問題はすぐに解消した。また、生徒のほとんどが仕事を持っていて、授業が終わるといそいそと学校を後にする。その内の女子生徒のほとんどが、au pair(オペア)と呼ばれる仕事をしていて、ステイ先の子供の送り迎えや、家事などを手伝い、その交換条件として、ステイ費とお給料をもらう。これがオペアである。

私のホストファミリーは、若い夫婦と娘の3人家族で、私は家にいる時間のほとんどを、もうすぐ3歳になる娘さんと一緒に過ごした。私は彼女と遊ぶ中で、多くの事を学んだ。特に、大人達が小さい子供と話す際に使う言い回しや単語など、学校では習えない生活に根付いた英語を彼らからたくさん学ぶことができた。

また、彼らの家には私の他にも留学生がステイしていて、トルコ人やチェコ人など、様々な国の人たちと交流することができた。みんなが顔を合わせる夜には、一緒に映画やお芝居を観に行ったり、出身国の料理を作りあったりと、他の留学生には、なかなか出来ない体験もできた。

不安と戦いながら、一人で降り立ったイギリスの地で、私は本当にたくさんの人と出会い、経験をし、学んだ。クラスに日本人は私一人、そして同じホームステイ先で共に過ごした留学生。そういった恵まれた環境で勉強できた私は、本当に幸運だったと思う。これらの経験、そして出会った人達は、私のかけがえのない財産である。

(2000年9月18日から12月15日まで大阪国際女子大学海外留学奨学生として派遣)

### 楽しい留学生活

大阪国際大学留学生別科 田 婷(デン テイ)

1999年4月、私は中国の西安から日本に来て留学生活を始めました。はじめてのひとり暮らしで、しかも言葉がまったく通じない外国ですから、とても心細く感じました。今の別科に通ってから、すこし安心しました。

事務室の先生方がとても親切で、何でも相談に乗ってくれました。講師のみなさんも熱心にいちから教えてくれました。授業では単に言葉を学ぶだけでなく、日本の風俗、習慣や政治に至るまで、知ることができました。日本の伝統文化を身を持って体験して、以前知らなかった日本人の気持ちがわかるようになりました。半年を経て、日本語でコミュニケーションができるようになってから、多くの日本人の友達を作りました。ことしの正月



2月10日に行われた後期留学生別科修了式

は、日本人の友達、彼女達の家族と一緒に祝いをして、日本ならではの正月の雰囲気を感じました。

もうすぐこの大学の別科を卒業しようとしています。別の大学に入って、教育制度について研究するつもりです。これからの4年間心理教育と道徳教育の知識を得て、日本語を上達させたいと思います。これからも楽しく留学生活を送ってまいります。

(中国西安出身)

# 第13回「グローバルマインド賞」決定

## グランプリ賞に許 未来さん

### 広島・私立ノートルダム清心高校3年

13回目を迎えた高校生論文コンクール「グローバルマインド賞」(大阪国際学園・毎日新聞社主催)の最終審査会が12月5日開かれ、▽梅棹忠夫氏(国立民族学博物館顧問)▽岡本道雄氏(財)日独文化研究所理事長)の広島県・私立ノートルダム清心高等学校3年、許未来さん▽準グランプリ賞▽新しい出会いの中で、東京府・私立学習院女子高等学校2年、田中郁江さん▽毎日新聞社賞▽司法制度から見た世界と日本、福岡県・福岡雙葉高等学校1年、徳川泉さんがそれぞれ3賞に輝いた。他の7編は佳作となった。最終審査会にかかったのは10編。この中からグランプリ賞にはサブタイトル「新しい生き方」

## 初の大阪産官学連携フェアに国際大 相葉教授が出席

大阪産官学の再生をめざし、産官学が協力できる方法を探ろうという目的で初の「大阪産官学連携フェア」が1月29日、30日の2日間マイドームおおさか(大阪市中央区)で開催され、国際大の経営情報学部 相葉宏二教授も「ビジネスパーソンのためのマルチメディア経営学講座」を開講し、会場に出展した。同フェアは、大学を始めとする諸研究機関などによる100件以上の研究成果をパネル展示などで紹介。また、相談コーナーの設置、講演会や見学会も行われた。主催は、中小企業総合事業団(研究開発交流促進事業)・大阪府内大学学長会など。相葉教授は個人研究としての参加で、講義でも用いられている「MBA DIGEST」を「Luna Dream」などのCD-ROM教材をパソコンで体験できるように、体験者からの質問、疑問点などにも細かく対応していた。「MBA DIGEST」とは同教授が執筆した「ビジネスゲームで学ぶMBAの経営」をもとにソニーヒューマンキャピタル社とソニー(株)が開発したマルチメディア教材。CD-ROM教材をパソコンで体験できるように、体験者からの質問、疑問点などにも細かく対応していた。「MBA DIGEST」とは同教授が執筆した「ビジネスゲームで学ぶMBAの経営」をもとにソニーヒューマンキャピタル社とソニー(株)が開発したマルチメディア教材。



ブースで研究成果を披露する相葉教授(左から3番目)と学生たち

## 大阪国際女子マラソンに初出場

### 女子大2名見事完走

1月28日に開催された大阪国際女子マラソンに女子大地上部の選手2名が初めて出場。世界のトップランナーたちと共に42.195キロを走り切った。出場したのは野坂絵美さん(スボ2)と畠中美佳さん(国コミ2)。2人も長距離走が好きで、2人とも長距離走が好きな両親を持ち、本学入学後は短距離やウエイトトレーニングを取り入れた練習を重ねてきた。野坂さんは初マラソンで388名中116位、大學生の中では23人中8位と上出来た。

## 大阪国際大学ラグビー部 Cリーグ昇格

### 創部時から長かった道のり、あくまで通過点

私は、平成4年に国際大に赴任した。その頃のラグビー部はというと、大学公認の部ではなく、いわゆる同好会であり、学生のラグビーに対する意欲も低かった。初めて練習に参加した際、まずは大学公認の部にしたい、一緒に強くなってほしい、と叫びかけたところ、「僕達はいまのまま休みに集まって、楽しくやる同好会でいいです」との返事にはかなり落ち込んだものです。その後、徐々に学生ともコミュニケーションがとれるようになり、学生のラグビーに対する意欲も向上し、翌年大学公認の部へ。そして、京阪奈の大学(8チーム)で構成するリーグに加盟して実績を作り、8年度から関西大学リーグ(65チーム4部構成)に加盟することができた。関西大学リーグ加盟の1年目のシーズンは、経験不足等で、

グランプリ賞の許さんの作品は、「在日韓国人を韓国・朝鮮人でも日本人でもなく、新たな少数民族ととらえた視点がユニーク」だとして高く評価された。3賞の作品は紙面の都合上、中略ながら毎日新聞で紹介され、入選10作品は冊子にまとめて2月はじめ、応募者・応募高校に発送した。

▽愛知県立岡崎北高等学校2年 平沢 杏奈さん▽長野県立長野西高等学校2年 返町 恵味さん▽岡山県立瀬戸高等学校2年 川上 裕子さん▽静岡私立藤枝南女子高等学校3年 野崎 清香さん▽京都府私立聖ヨゼフ学園聖女子高等学校1年 高橋 礼奈さん▽栃木県立小山高等学校3年 矢野 綾さん▽東京都私立桜蔭高等学校1年 阿部 麻理恵さん

## 元宿船の「鍵屋」を復元

### キヤンパス周辺散歩



資料館に復元される船宿「鍵屋」

## 「枚方宿鍵屋資料館」に整備

### 歴史遺産を生かし、7月にオープン

大阪と京都の中間に位置する枚方市は、古くから交通の要衝として栄えた。豊臣秀吉が淀川左岸に文禄堤を築いて大阪城と伏見城を繋ぐ交通路として整備、徳川時代に京街道となる。同街道は東海道の一部で、宿場町・枚方はまた淀川の水上交通の中心地でもあり、「枚方宿」として大いに繁栄した。そんな枚方宿の歴史をいまに留める船宿「鍵屋」が、観光スポットに蘇りつつある。枚方市が鍵屋を「枚方

鍵屋浦には碇がいらぬ 三味や太鼓で船止める」と淀川三十石船にも唄われている淀川筋の代表的な船宿である。明治以降も営業を続け、枚方を代表とする料理旅館として名高い存在であった。主屋は東棟と西棟に分かれ、18世紀末と19世紀前半の建築といわれる。そして枚方市は、この貴重な歴史遺産を活用し、現代のまちづくりにつなげたいと平成9年4月、市の文化財に指定。10年春から解体し、

復元工事が進められた。板戸を上部に跳ね上げる開放的な玄関や、船待ちの客が淀川へ出て、乗船するために裏手まで通る「通り土間」など船宿の風情を残しており、また、中央が盛り上がった「起(むく)り屋根」などでも当時の町屋の特徴を忠実に現わしている。主屋は、枚方を代表する町屋そのものをみせることに主体がおかれ、カマドや長火鉢なども展示され、町屋を肌で感じられるようにする。昭和初期に増築された客室・宴会場の別棟では、鍵屋の歴史の枚方宿と京街道や淀川舟運との関係などを古地図や模型、音声や映像などで解説。また、江戸時代には三十石船乗客相手に商売した「くらわんか舟」の様子も再現される。

## クラブ活動

- 女子大・短大 (敬称略)
- 11/4・5 2000 Hawaii Lacrosse Invitational Tournament 出場 内山朋子▽谷口敦子▽吉野智子(以上スボ2)
  - 12/15・16 第2回ラクロス全日本ユース選抜選手権大会関西ユース選抜選手 内山朋子▽谷口敦子▽吉野智子(以上スボ2) 準優勝
  - 11/5 全国大会女子段外の部三位 富岡真子、大神佐代子(以上人健1)
  - 11/12 関西学生新人大大会女子単独演武段外の部一位 富岡真子(人健1)
  - 12/16・17 全日本バレーボール学生選抜東西対抗戦出場 山元
- 大和田高校
- 12/8 ミキブルンズスーパーカレッジバレー2000 ベスト8
  - 12/19 第19回近畿私立高校バレー選手権準優勝
  - 12/23 全国私立高校男女バレー選手権大会ベスト8
  - 1/14・2/17 春の高校バレー府大会 ベスト4
- 大和田高校
- 8/23・24 近畿私学選抜大会ベスト8
  - 9/15 私学秋季大会 優勝
  - 11/5 別学大会(一部) 準優勝
  - 11/5 私学新人戦 優勝
  - 全国私学選抜大会出場へ
- 大和田中学
- 9/3 大阪私学大会 ベスト8

## 資格取得者(敬称略)

- 国際大
- 第二種情報処理技術者試験 下島和登(経情4)
- 滝井高校
- 第2回英検2級合格者 清水善子▽中嶋優子▽久木山陽子▽古川裕花
  - 大和田高校
  - 第2回英検準1級合格者 3年 徳山美子
  - 同2級合格者 3年 宮川香織▽尾崎実保▽廣岡英子▽池戸由佳▽越中谷理恵▽角野有加▽木島麻衣子▽児玉歩美▽助永麗香▽竹下珠未▽中江智司▽原柳 梢▽松坂英里▽宮田麻里子
  - 2年 足立美希▽森 千華▽落朋美▽柿原亜希▽小杉淳子▽弘田久子
- 初級システムアドミニストレータ
- 経情4 今井裕子▽清瀧威史▽古田昌史▽経情3 十河光武▽上田昌治
  - 画像情報技能検定CG部門2級 経情4 高木健太
  - 簿記検定2級
- TOEIC 団体試験 (11月11日実施)
- 48人中40点以上は21人。50点以上は次の通り。
  - 女子大 国コミ4 中村浩子▽短大 国際2 谷口絵美▽前田志麻
  - 一般旅行業務取扱主任者 女子大 国コミ4 岡本尚美▽柏木唯斗▽外村さやか▽同3 川西美穂▽原田幸知▽同社 国コミ4 水谷由美▽短大 国際2 半田聖美
  - 国内旅行業務取扱主任者 女子大 国コミ3 岡島沙恵子▽川西美穂▽山崎奈緒子▽同2 坂口礼香▽田中 清▽山根麻希▽短大 国際1 井澤恵里▽竹内智香
- TOEIC 個人試験
- 69人中40点以上は7人。50点以上は次の通り。
  - 経情4 水野美穂▽王 海東▽政経4 松山径子▽佐々木信親
  - 女子大 短大 初級システムアドミニストレータ 女子大 社コミ3 小島由紀子▽同国コミ4 古平淑子▽同3 後庵まどか▽短大 国際2 田中裕子▽中越訓子▽同1 吉村輝恵
  - 小売商(販売士)2級 女子大 社コミ3 竹澤 舞▽岩田麻衣▽小倉真理子▽吉崎絵里▽同2 堀出可奈子▽梶井彩代▽同人健2 小柳晴美

# AO入試の成果に期待 法政経済学部募集対策を模索

## 大阪国際大

平成13年度入試については今年も定員確保・志願者増を目標に近畿圏、大阪府内の担当者強化を図り、積極的な募集活動を続けてきたが、経営情報学部と法政経済学部の志願者数の開きが大きくその対策に腐心している。先ず、推薦入試は、定員の40%を割り当てて募集した。今年も指定校を増やし定員確保を先ず目指したが、この目標は両学部ほぼ達せられた。

# 指定校・特別推薦入試で 大学昨年並み短大前年度上回る

## 大阪国際女子大・短大

一般推薦では合格者数をかなり出したが、歩留まり率が経営情報学部は高く、逆に法政経済学部が低くなったため両学部の開きが大きくなった。

受験生の女子大・短大離れが年々進む中、平成13年度入試では大学・短大とも定員確保を目標として、各方面の協力を得て募集戦略の策定と実行に取り組んできた。

まず、入試制度については、指定校推薦制度の見直し、公募推薦の回数増や1回増やす等、志願者獲得に努めた。

また、募集戦略として、より多くの受験生と接触し、本学のPRに努めるべく、オープンキャンパスにおいて、前年度より2回多く実施し、約1.6倍の入場者を得た。さらに高校内説明会を含め、受験生を対象と

もあり、入学後の活躍を期待したい。同時に、14年度統合に向けて13年度の募集広報活動の柱としてこのAO入試をどのように充実させて行くか大きな課題である。

地方会場については、今年度推薦を増やした岡山、一般Aの今治には期待しただけの受験生が集まり成功であった。しかし従来の福岡が今年は少なく一般入試Bで少し盛り返しはしたが統合後の事も踏まえて今一度地方会場全体を見直してみたい。

(大阪国際大学入試室長 中島是美)

した進学相談会にも可能な限り参加した。

指定校推薦入試及び特別推薦入試については、学科・コース間のばらつきが出たものの、大学は昨年並、短大は上回る結果となった。

公募制推薦では、回数を1回増やし志願者減少傾向の中、前年度に比べて大きく上回る結果となった。反面、短大においては、上回る結果を出せた。

年明けの一般入試では、大学・短大とも志願者の減少傾向に歯止めをかけることができず、大学における留学生入試の志願者が前年度の2.7倍、併設高

校から前年度の1.9倍(大・短計)の志願者確保するなどうれしい側面もあった。

また、手続き率においても大学82%短大92%と前年度を超える良い結果となった。

平成13年度入試を振り返って感じることは、志願者確保がある程度浸透しているのか検証する意図もあった。

今年度から公開したホームページ、3回に及ぶ中学生対象のオープン・キャンパス、2回実施の保護者説明会など、その他の入試説明会などへの動員数は昨年よりやや減少。専願志向は経済状況から昨年度よりかなり減少するとの情報で、募集結果に危惧を抱いたのは、ひとりで、嬉しいことには、ほぼ昨年並みの専願者と昨年度をやり直し、嬉しいことには、ほぼ昨年並みの併願者を確保できる結果となった。これは、当初の意図通り、本校の教育内容が浸透しつつあり、それに対する社会からの評価であり、本校の教育に対する信頼の証であると考えられる。

諸々の要素を総合的に分析すると、入学者数は昨年度より微増の240名程度と推察される。(大阪国際滝井高校長 福井昭典)

より期待できない現在、受験生一人ひとりを大切に、如何に本学の魅力をPRして、本学を専願とする受験生を確保するかが重要なポイントとなると考える。

(大阪国際女子大学・短期大学 募集広報室長 小林弘二)

東アジア  
経済史の諸問題

阿部社二七〇〇円+税

本書は、中国経済史を東アジア経済史の視点から総合的に解明することを目的とした力作である。松田教授の求心力のある柔軟な組織力や説得力が、九名のすぐれた共同研究者との相互協力によって、社会経済史学界

のフロンティアでもある東アジア経済史に非常に新鮮味のある労作を創りだすことに成功している。

本書は全十章から成り、第一部では、中国において経済活動がいちいちしく発展した唐宋時代以降の状況を明らかにした。その概説と要点をよく捉えた解説とがうまく組み合わせられて、基礎的理解とその発展的理解の両方に参考になるように編集されている。また中国の隣接地域として中央アジアや日本地域との結びつきの独自の姿を比較した論稿が第二部に三篇収められているのも、本書の大きな特色といえよう。

松田教授を中心とした共同研究プロジェクトが、今後においてもさらに大きな研究成果を引き続き挙げてくれることを心から期待したい。

(評者 大阪国際大学名誉教授 作道 洋太郎)

田和哉氏)、日本古代・中世の海外貿易史(山内晋次氏)の三章が含まれている。

第一部では、中国において経済活動がいちいちしく発展した唐宋時代以降の状況を明らかにした。その概説と要点をよく捉えた解説とがうまく組み合わせられて、基礎的理解とその発展的理解の両方に参考になるように編集されている。また中国の隣接地域として中央アジアや日本地域との結びつきの独自の姿を比較した論稿が第二部に三篇収められているのも、本書の大きな特色といえよう。

松田教授を中心とした共同研究プロジェクトが、今後においてもさらに大きな研究成果を引き続き挙げてくれることを心から期待したい。

(評者 大阪国際大学名誉教授 作道 洋太郎)



大阪国際大学 経営情報学部教授 松田 孝一編

国際大  
アドルノ。法政経済学部特任教授 徳永 尚 共訳、作品社 2520円

商業簿記講義。経営情報学部講師 高橋泰代 共著、創成社 2730円

Windows版 コンピュータリテラシー。基礎編。同、応用編。同、情報系教授 植松康祐、同助教 櫻井 尚、同講師 下条善史、岡本容典、安達康生 共著、サイエンス社 各1260円

女性差別をなくすために「女性の目で判決」グリン童話・女偏漢字を読む。法政経済学部 小寺初世子 著、明石書店 3024円

ルソウの政治思想。法政経済学部教授 山本周次 著、ミネルヴァ書房 4200円

ルソウ。同訳、晃洋書房 2300円

10円  
○「Q&AでわかるMBA実践ビジネス問題集」。経営情報学部教授 相葉宏二 著、1575円

○「日本オピニオンズ・リサーチ学会40周年記念 経営学部のニューロニア」。経営情報学部特任教授 西田俊夫 共編、朝倉書店 1490円

○「英語で読む21世紀の健康」。人間健康科学科助教授 正木美知子 共著、講談社サイエンスフィク 1890円

○「がんのベシクサイエンス(完全改訂版)」。スポーツ行動学教授 谷口正子 共訳、メテイカルサイエンスインターナショナル 9660円

○「里山の管理」社会コミュニケーション 高橋 大空社 4500円

ン学科特任教授 近藤 徹、(大)大阪自然環境保全協会 限定販売

○「照らし出された戦後ドイツ」ゲオルク・ビュヒナー賞記念講演集(1951-1999)。人間健康科学科助教授 柴野雅子 共訳、人文書院 5040円

短大  
○「コンパクト憲法入門」。国際文化学教科教授 奥村文男 共著、不磨書房 2310円

○「東南アジア諸国憲法における人権保障」。同 共著、峯野野書院 3600円

○「各国憲法制度概説」。同 共著、光輝高校 2500円

○「増補老農中村直三」教諭 高木正高 解説、大空社 4500円

信頼される魅力ある学校づくり

英数コースと国際・教養コース拡充

大阪国際大和田高校

今年度も昨年度同様少子化と長引く経済不況で、私学の生徒募集は厳しい状況でした。今から10余年前公立中学校の卒業生は約15万人でしたが、今年度は8万人程度でピーク時の約54%にまで減っています。

公立高校でも生徒募集が厳しくなっており、専門一次入試やボーダーゾーン制度の採用を行ない、女子の方が男子より合格者数も多い状況になっています。

このような中で、私学特に女子高校への志願者数が激減している。大和田高校にとっても大変厳しい状況で、昨年よりも受験生が100名ほど減少することとなりました。

一人でも多くの優秀な受験生を集めるために、昨年度は「普通コース」を「国際・教養コース」に名称も内容も変更しまし

たが、今年度は「英数コース」をより充実した魅力あるものにするため、英数系と看護系大学への進学を目指すカリキュラム

を新たに定め、細かい指導にあたっていきます。今後とも日々の教育活動を通じ、人々に信頼される魅力ある進学校をめざして努力していきたいと思っております。

「人権啓発の歌」になる

大和田高一の前田さんの詩

大阪府の第18回人権啓発詩・読書感想文の中学生・詩部門で入選した当時大阪国際大和田中学校3年生、前田恵美さん(現大阪国際大和田高校1年生)「GLOBAL MIND」第26号掲載)

の詩、私とあなたにメロディがつけられて歌われた。

第19回の入選作品表彰式が開かれた2月17日の大阪府教育会館の会場で、歌手の吉岡しげ美さんが前田さんの歌を披露。出席した前田さんは、自分の詩が歌となって歌われ、驚きと喜びで胸を熱くしていた。

「男性のための料理教室」

市民12名が挑戦

女子大・短大生涯健康研究所

女子大・短大生涯健康研究所では2月、初の取り組みとして「男性のためのかんたん料理教室」を開催した。

50歳から60歳代限定で、大学周辺の市民24名の応募者の中から12名が抽選で選ばれ、エプロン持参で挑戦。3回コースで、メニューは2日が基本の「ご飯煮物、お浸し、汁物」、9日は「手

抜きでリッチな昼食」と題して「グラタン、井物、寿司」、最終の16日は「人を喜ばせる夕飯」として「肉料理、サラダ、スープ、デザート」。

「女房に行け行け」と言われてと料理を1度もしたことがない初心者もいれば、「最近料理がおもしろくて」と言う慣れた包丁裁きの人もあり、深蔵紀子教授(短大家政科)と西岡ゆかり講師(女子大スポーツ行動学)の指導のもと、全員が真剣に野菜や肉などと格闘していた。

# DATA 平成13年度 入試結果

大阪国際大学大学院	志願者数	合格者数
大学院 経営情報学専攻科	19	10
大学院 総合社会科学専攻科	20	10
大学院博士(後期)課程	2	1

大阪国際大学	志願者数	合格者数
経営情報学部	856	473
法政経済学部	490	389

大阪国際女子大学	志願者数	合格者数
人間科学部	524	494

大阪国際短期大学	志願者数	合格者数
全学科	825	668

大阪国際滝井高等学校	普通科	専 願	併 願
	受験者数	合格者数	受験者数 合格者数
アカデミック(標準)	123(117)	*128(*128)	547(547) *561(*557)
グローバル(国際)	30(36)	24(27)	121(127) 112(120)
エクセレント(特進)	15(13)	14(9)	134(111) 125(106)
1.5次	0(2)	0(2)	6(12) 6(12)
合 計	168(168)	*166(*166)	808(797) *805(*795)

大和田高等学校	普通科	専 願	併 願
	受験者数	合格者数	受験者数 合格者数
英 数	27(39)	18(25)	393(429) 327(333)
国際・教養	63(68)	*71(*80)	314(357) *379(*451)
1.5次	2(3)	2(3)	12(19) 12(17)
合 計	92(110)	*91(*108)	719(805) *718(*801)

大和田中学校	1次	2次	合 計
受験者数	35(48)	5(11)	41(59)
合格者数	34(45)	6(8)	40(53)

\*同じ合格者含む ( )は前年度

# 21世紀を担う若者を育てよう!

## 大阪国際大学

昨年に続いて厳しかった就職環境もクリアし、何らかの企業に就職していった学生が多い中で、何処にも就職を決めずフリーターとして卒業していった学生も少なからずいる。

## 就職展望

ここ数年、大学新卒者の短期離職者が急増。経営コストを考へ新卒採用を見直す会社も出てきた。大学生の就職意欲は年々下降傾向にあり、全国大学就職研修会での大きなテーマにもなっている。そこで学生に実社会体験させることでミスマッチによる短期退職を防止しようと産官学が協力しての「インターンシップ」も始まった。

また、一般に学生のマナーも年々悪化傾向にあり、授業を受けるのに教科書を買ってない学生すらいるという。教育は高校まで、家庭でやれる事は、学校社会ではやらない。だから義務教育、高校、大学でも地域でも、けつして叱つたりしない。当然ながら就職活動も不活発になる。各大学でもそんな学生にいかにして自らのこととして、その気にさせる」が課題。本学でも従来手法に限らず、学生の喚起にあれこれ努めている。

入学したからには、一生懸命になる。大学生の自分は勉強、その次に課外活動、企業が求めるのは、何でも一生懸命になれる人だ。お互いもたれ合わないで、自分のやるべき事、やれる事、本

## 就職活動の基本は自己分析

### 大阪国際女子大・短大

就職未内定者の内、就職活動をしていない者はどのくらいいるのか。本学の場合、大学で約26%、短大で約34%(平成13年

分を全うしよう。そして社会の先輩たる大人は「21世紀を担う若者」を育てよう。

### 就職室課長 上西(朗)

## 大学院での充実した生活

私は現在、北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科情報処理学専攻、博士前期課程に在籍しております。この学校は学部を持たない大学院大学のため、全国のあらゆる大学のあらゆる学部から学生が入学してきます。又、社会人入学者や留学生も多いのです。自分とは立場の違う人や同じ年齢でも今まで歩んできた人生が自分とは大きく異なる人と話したり議論したりすることは、とても楽しく有意義に感じます。

大学院は学部時代とは比べものにならない位、勉強や研究が忙しく、夏休みや冬休みも名前だけでとても長期休暇をとっている暇はありません。図書館も24時間365日開館しています。又、校歌も学園祭もなく学校という感じがあまりありません。

しかし、自分の得た知識とアイデアから実際に動くものを作ったときは感激しますし、好奇心もどんどん沸いてきます。私は現在、自動的にWeb上の辞書や用語集から情報を取得し、文章の表現を書き換えたり語彙を減らすことで、大人向けの新聞を子供にも読みやすくする研究をしています。普段は、月に2回の自分の研究発表や関連論文の紹介に追われていますが、休日は北陸の地域環境を生かしてスキーに行ったりします。

これからも、様々な人と一緒に話し遊び勉強、時には議論して、いろいろな事を感じていきたいです。



大阪国際大学経営情報学部 99年卒  
北陸先端科学技術大学院大学  
情報科学研究科 情報処理学専攻  
博士前期課程  
竹内 久明

## OB・OGレポート

### ジュエリーに携わって11年



帝国女子(現・大阪国際女子)大学  
家政学部食物学科 '85年卒  
(株)エム・エム・ジェイ・ジャパン  
営業企画室チーフデザイナー  
重並 まり子

ジュエリーに携わる仕事を始めて、もう11年になります。好きな事を続けて行きたい、そんな気持ちで始めた仕事です。宝石は何百年、何千年という年月をかけ、自然が作り出す芸術品だと知れば知る程、宝石の魅力にひかれていきます。それは、10余年経ってもさめる事はありません。自然が作り出した物を人が手を加え、より美しい物へ変えてゆきます。

皆さんも1つは持っているリングやペンダント等の形にデザインし、作る事が私の仕事です。直接お客様に会って感じる個性や好みを形にしてゆきます。難しい事ですが、出来上がった物を喜んで下さるお客様の笑顔が何よりの私の喜びとなります。宝石の美しさは半永久的です。

親から子供へ、大切な人へと思い出と共に受け継がれ、受け取った人には「お守り」にもなります。そんなエピソードを聞く事が出来るのもうれしい事です。色々な事がジュエリーを通じて私にパワーを与えてくれます。ジュエリーがくれる「パワー」や「夢」を多くの人へ伝えて行きたい。そして人との出会いをこれからもずっと大切にしながら行きたいと思っています。

就職難と言われる中、好きだと言える仕事に就ける事はとても幸せだと思っています。いつも輝いていられる様、皆さんもあきらめずがんばって下さい。

就職活動をしない理由がよく耳にするのは、「やりたいことが見つからない」、「自分が何に向いているかわからない」、「就職活動の方法がわからない」などであるが、「就職活動の方法がわからない」という理由は別に「前出の2つの理由は、残念ながら就職活動する以前の問題である。学生の中には取りあえず就職活動をしてみて、そこから自分に適した仕事を見つけていくというやり方をする者もいるが、現状、早期化、厳選化、多様化の様相を強めている採用活動に、対応していくには賢明なやり方とは思えない。

卒業後の進路も就職オンリーではなく、また、就職しても会社に守られ定年まで勤めあげるといった終身雇用制が崩れてきて、先ずは近い将来のこと、例えば5年後、10年後をイメージすることが出来る、そんな仕事をした方がいいのか、そして仕事を

通じてどんな能力を身につけたのかということを考えてみる。自分のキャリアの中で就職を考えた行動すること、いつまで経ってもやりたいことが見つからないと

いつこの差は就職活動において、極めて大きい。結局のところ、「就職活動の基本は自己分析」という当然の結論に至るのである。

## 保護者140名が参加

### 女子大・短大の就職説明会・教育懇談会

1月27日の土曜日、女子大・短大で保護者対象の就職説明会と教育懇談会が開催された。当日は、140名以上の保護者が参加し、近畿圏のみならず中・四国、北陸などから訪れる保護者も多かった。こ夫婦での参加も多く見られた。就職説明会は、13時より奥田メモリアルホールで開催し、今年度の総括と来年度の見通し、「本学の就職指導体制」などを説明。後に行なったアンケートでは保護者から、「わが娘はまだ1年生という気持ちだったが、参加してよかった」、「意識改革のための情報、チャンスをお知らせもよろしく」などの声が寄せられた。

## 大阪国際学園 CALENDAR

### 大阪国際大学

- 4.4 入学宣誓式、英語・漢字テスト
- 4.5 新入生・在学生オリエンテーション(～6)
- 4.7 新入生履修・事務オリエンテーション
- 4.9 前期授業開始
- 4.13 フレッシュマンキャンプ(～14)
- 7.13 前期授業終了
- 7.16 前期補講(～19)
- 7.23 前期試験(～31)

### 大阪国際女子大学

- 4.3 入学宣誓式
- 4.4 新入生対象オリエンテーション
- 4.5 学外オリエンテーション(～6)
- 4.9 留学生・在学生対象オリエンテーション(在学生～10)
- 4.11 前期開講
- 7.17 前期終講
- 7.18 集中・補講(～24)
- 7.25 前期試験(～31)

### 大阪国際女子短期大学

- 4.3 研修旅行(教職員)(～4)
- 4.7 新入生登校
- 4.9 入学式、始業式
- 4.10 新入生オリエンテーション
- 5.11 遠足
- 5.21 中間考査(～24)
- 6.5 保護者会(～8)
- 6.30 就職保護者会(3年)
- 7.2 期末考査(～6)
- 7.12 修学旅行(オーストラリア)(～18)
- 7.13 修学旅行(カナダ)(～8.3)
- 7.13 修学旅行(北海道)(～18)
- 7.19 終業式

### 大阪国際滝井高等学校

- 4.7 入学式予行
- 4.9 始業式、入学式
- 4.10 対面式
- 4.11 新入生宿泊オリエンテーション(高校)(～12)
- 4.11・12 新入生オリエンテーション(中学)
- 4.19 進路別講演会(3年)
- 4.25 防災訓練
- 5.19 PTA総会
- 5.22 中間考査(高校)(～25)
- 5.24 中間考査(中学)(～25)
- 5.26 芸術鑑賞
- 6.2 体育祭
- 6.14 保護者会(高校)(～18)
- 6.15 授業参観(中学)
- 7.2 期末考査(高校)(～6)
- 7.4 期末考査(中学)(～6)
- 7.12 終業式(高校)
- 7.13 修学旅行(高校2年)
- 7.13 講習開始
- 7.31 終業式(中学)

### 大阪国際大和田高等学校

- 4.6 入園式
- 4.7 始業式
- 4.17 学級懇談会(～20、23～25)
- 5.25 親子遠足
- 6.3 日曜参観
- 6.30 音楽会
- 7.2 プール開始
- 7.10 個人懇談会(～13)
- 7.19 終業式
- 7.23 夏期保育(～25、8.27～29)

### 大阪国際大和田中学校

- 10/21 女子大・短大 進路相談室が「第2回漢字能力検定」実施
- 10/21～女子大・短大 幼稚園保護者対象「図書館でリフレッシュ」(11/4、18)
- 10/27 幼稚園 園外保育～私市の宇はたけへ歩行
- 10/28 女子大・短大 2000年第3回テニス大会(ひまわり杯)
- 11/8 大和田中・高 教育文化週間私学教育功労者に大西光義教頭
- 11/14 学園 平成12年度永年勤続表彰式、11名の教職員を表彰
- 11/15 国際大 特別講義「現代の社会と法」案内、広報ひらかたに掲載
- 11/18 国際大 法政経学部の東野裕人助教授が、関西文化学術研究都市6大学連携「市民公開講座」で講演
- 11/21 女子大・短大 異文化コミュニケーションセンターが「異文化講演会」、講師にランカスター大学教授のGeoffrey Leech氏
- 11/22 大和田高 国際理解科目「釣り」が日刊スポーツに掲載
- 11/25 女子大・短大 オープンキャンパス
- 11/30 女子大 「公開講座フェスタ2000(阪神奈大学生涯学習ネットワーク)」に、国際コミの南直人助教授が講演
- 11/30 大和田高 国際理解科目「釣り」、報知新聞や「釣りサンデー」に掲載
- 12/2 国際大 留学生別科生が京田辺市立松井ヶ丘小学校で国際交流
- 12/4 女子大 国際コミ2回生対象の授業「異文化間コミュニケーション」(多田昌夫助教授担当)に、丹波の森公苑文化振興部文化専門員の狩野直人氏を招聘
- 12/6 女子大・短大 全学講演会、講師に大阪市立済済病院福祉課児童係長の谷賢男氏
- 12/11 大和田高 国際理解科目「釣り」が「釣速報」に掲載
- 12/12 女子大・短大 守口市の「高齢者教養講座」で、塩見伊佐男非常勤講師が講演
- 12/13 女子大 藤木高嶺名誉教授の朝日カルチャーセンター「楽しく学ぶ民族学」が朝日新聞掲載
- 12/16 女子大・短大 就職対策セミナー
- 12/20 大和田中 1年トライアルホームルーム茶道・バードゴルフ校外実習
- 12/20 大和田中・高 岡田哲教諭が「第1回私の好きな海の時空間」写真コンテストで見事入賞
- 12/21 国際大 留学生が枚方市立香陽小学校で国際交流

## ヘッドラインニュース

- 平成13年
- 1/4 大和田中・高 岡田哲教諭、写真コンクールでの金賞作品「満月とにらめっこ」が朝日新聞に掲載。
- 1/6 学園 新年互礼会
- 1/15 女子大・短大 女性の再就職講座(共催、保育付き)開催案内掲載
- 1/15 滝井高 教科書の啓林館機関誌『啓林』で英語クラブ紹介
- 1/18 学園 創立記念日
- 1/22 滝井高 「第9回国際高校生選抜書展」秀作賞に藤野貴世子さん(2年D組)
- 1/24 女子大 “近ごろの女子大生の「常識」”社会コミ 宮本二美生助教授ゼミ意識調査、毎日新聞に掲載
- 1/28 大和田高 第三回 大阪国際大和田杯争奪ソフトボール大会
- 1/30 女子大 人間科学部退職記念講演会
- 2/1・2 女子大 国際コミュニケーション学科 卒業研究発表会
- 2/1 女子大・短大 「試してみよう!パソコンなんか恐くない」(共催)開催案内掲載
- 2/6 滝井高 帝国女子高校(昭和30年中退)西田佐知子さんの「コーヒー・ルンパ」40年ぶりに蘇る
- 2/7 短大 家政科 釣田敏子教授 退職記念講演会・茶話会
- 2/8 女子大 コミュニケーション学科 卒業研究発表会
- 2/9 女子大 人間健康科学科 卒業研究発表会
- 2/9 女子大 スポーツ行動学科 卒業研究発表会
- 2/10 短大 音楽コース卒業演奏会
- 2/11 大和田中・高 「釣り」授業 大阪日日新聞掲載
- 2/14 国際大 経情学部 山中均之教授、竹之内脩教授退職記念講演・懇親会
- 2/15 大和田中 イングリッシュフェスティバル
- 2/16 国際大 卒業研究発表会(自然・情報系)
- 2/17 大和田高 関西大学高校別合格者 ベスト100にランキング
- 2/17 大和田高 第9回コーラス大会
- 2/18 滝井高 福井昭典校長がラジオ放送に出演
- 2/19 女子大・短大 学友会スキー・スノーボード講習会(～24)
- 2/19 女子大 人権レジャースポーツ冬季研修(～23)
- 2/22～国際大 学内企業セミナー
- 2/24 国際大 「増田英夫先生退職に係る感謝会」(ESS OB主催)
- 2/24 女子大・短大 学年末オーストラリア語学研修13名出発(～4/2)
- 3/6 女子大・短大 電子ジャーナル講習会
- 3/10 女子大 国際コミ 喜谷美宣教授総括歴史シンポジウム(寝屋川市立エスポアル)
- 3/14 幼稚園 お別れ会



### 情報技術の発達と 使いこなすバランスを

大阪国際大学 学長 太田忠一

卒業生の皆さんへ卒業おめでとう。さて、本学を卒業される皆さんのほとんどの方は、学生生活に別れを告げ、社会人として新しい生活に入ることになるでしょう。この間の本人の努力はもちろぬ、本日も参列下さった保護者をはじめ関係の方々のご苦勞に対しても敬意を表するとともに、心からお慶びを申し上げます。

この機会に卒業生の皆さんには気持ちを切り替えて、社会人としての新しいスタートに際して決意を新たに持つていただきたい一言申し上げたいと思います。現在わが国の置かれている状況には大変厳しいものがあります。これまでの「バブル」の後の遺症にあえいでいる。新しい時代へ向けた改革を進めなければなりません。それが思うように進んでいないのが現状です。それを推進できる人、それは若い皆さん方です。皆さんが自身で情報を集め、判断し、行動す

ることが要求されているのです。農業革命、産業革命それに次ぐ革命として情報革命が期待されてきました。情報革命による情報化社会、その姿が少しずつ見えてきました。情報・通信技術の発展がこれまでの社会・経済活動のすべての分野に革命的な変化を与えようとしています。「IT革命」といわれているのがそれですが、コンピュータを導入し、インターネットに接続しただけでは何も変わりません。これらを使いこなすことが大きなポイントだと思います。しかもそれらを使いこなすのは若い皆さん方です。科学技術がいかに進歩しようとも、それを最終的に利用し、活用するのはわれわれ人間です。機械ではありません。機械の支援を受けて、われわれ人間が自然と共に豊かな生活を営むこと、これがわれわれの願いではありませんか。最後にありますが、インターネットを活用した具体的なことに言及し、長式辞要旨

### 卒業おめでとう (学長式辞)

#### 新世紀に巣立つみなさんへ

大阪国際女子大学・短期大学 学長 奥田吾朗

大阪国際女子大学・短期大学を晴れて卒業されるみなさん、おめでとうございます。21世紀最初の卒業生として、きつみなさんは、無限の可能性を秘めた自らの前途に大きな夢と希望を抱いておられることでしょうか。

ところで20世紀を振り返ると、われわれ人類はめざましく進歩を遂げてきました。みなさんもご存知かもしれませんが、100年前の人々は、さまざまな分野にわたって21世紀の未来社会を予測していました。例えば、携帯電話やジェット旅客機など、予測どおりにわれわれが現実手にしたものは数え上げたらきりがありません。

その一方で、このように文明がどんなに進歩を遂げた反面、喜怒哀楽の感情に左右される人間の本性はこの100年間で何も変わっていないのではないのでしょうか。近年、他者と共感する心を失いつつある人間が増えていると危惧されています。また、すぐにキレる子供たちも増加傾向にあるのではないかと言われています。

これらのことは、技術を中心とする社会の進歩と人間の心の進歩との調和が乱れている結果のあらわれと考えることができます。みなさんは、まさに21世紀を担う世代であります。新しい世紀は、これまで以上に世の中の変化が激しい時代になるものと思われまします。しかしながら、技術がどんなに進歩しようが、文明がどんなに発達しようが、社会はわれわれ一人一人の人間によって構成されていることを考えると、最終的には人間が幸せを感じられる世の中を築かなければなりません。もちろん、幸せとは何であるかについては人それぞれ考え方や思いがあることですので、ですから、この点については、みなさんそれぞれが今後の人生を通じて考え、実践していただきたいと思ひます。

ここで卒業に際し、学長として一言みなさんにお伝えしておきたいことを述べさせていただきます。それは「一人は決して人では生きていけないのだ」ということであり、最近、専門能力を持たないと社会人として生き残れない、などと言われることが多くなっています。しかし、わたしは、社会や他者に対する「体感や共感」が大切だと思っています。特定の分野で世の中に役立てる専門能力をもつたという気持ちが出てくるのだと思ひます。そこには、ただ自分だけが社会で生き残るのだというエゴではなく、社会の構成員としての役割を分担しているのだという自覚がなければなりません。わたし自身はこのように考え方ができる人ほど幸せな人ではないかと考えています。みなさんには是非「こう考えた方が基礎に、多くの人々と共感しながら社会の構成員としてそれぞれの役割を果たしていただきたいと思ひます。最後にになりましたが、新世紀に巣立つみなさんがこれからもお元気でそして幸せな人生をおくられますことを祈念いたします。卒業おめでとう(学長式辞)

### 学校マスケット商標登録完了、積極的な活用を期待

学園創立70周年記念事業のひとつとして公募され、決定した設置各校の全てのマスケットの商標登録手続きが完了した。これにより、今後10年間、当該マスケットの図案と愛称について商標権が存続することになった。この商標権は、10年後に更新登録することにより、さらに延長されることも可能。

今回の商標登録は、各マスケットが教育サービスに活用されることに加え、キーホルダー、文具、衣類、人形等へ商品化(販売も可能)されることを前提としたものであり、学園創立70周年記念事業・記念式典等行事実行委員会(当時)では、既に各マスケットのシールを作成、各校へ配布した。今後、各マスケットが設置各校及び学園の活性化につながるよう、各校の積極的な活用を期待したい。



大阪国際女子大学・短期大学「チャーミイジエンヌ」、大阪国際大学「キャプテングロービー」、大阪国際大和田中学・高校「ピンキーバーディー」、大阪国際大和田幼稚園「ピュアフレッキー」、大阪国際滝井高校「グローバーニ」

### 女子大社会コミの高井さん、今宮戎神社の「福娘」で活躍 4501名の難関をくぐりぬけ



大阪府今宮戎神社の十日戎で参拝者に福を授ける「福娘」。アナウンサーの登壇時とも言われ、今年も4501名の応募者の中から最終50名に絞られるという厳しい競争率だったが、女子大社会コミ2年生の高井さんが見事に難関をくぐりぬけた。「きれいな人、流石と人ばかりで自分が選ばれたなんて信じられなくて、びっぴりした顔がテレビで流されてしまいましたが、昨年11月26日にABCホールでの最終審査会を振り返る高井さん。選ばれてからはお披露目のテレビ番組収録やマスの挨拶など、また十日戎(1月9日)の前にも神社で様々な行事があり、早朝4時半に起きて着付けに行く毎日だった。「当日は休憩が15分しかなくて12時間立ちっぱなし。でも福を授けられる人たちの前で疲れた顔は見せられませんでした」と笑って話していた。笑顔で接していると相手の反応も和らいで、人とのコミュニケーションの勉強にもなった。鍛えられました」と笑顔で語っていた。

### 70周年記念誌プレゼント (マスケットシール付)

「学園創立70周年記念誌」平成11年発行)をご希望の方に先着100名様にはマスケットシールのおまけ付きです。なお、キャラクターの内容ははこちらにお任せ下さい。TEL 06-6907-4308 FAX 06-6902-8961(直) E-mail: koho@hq.oiu.ac.jp

### 門真市・ルミエール音楽サロンは毎回完売

「より音楽を日常的に楽しむためには・・・」

「オーケストラは高尚だ、クラシックはちよと」と敷の高さを感じている方は、大阪国際女子短期大学幼児教育科の朝倉 洋教授と接してみては。現在、朝倉教授は音楽を通して幅広い活動を行っている。指揮、演奏活動のほか、幼稚園児や小学生、市民に情熱的に音楽のおもしろさを語り、その魅力的な人柄とともに多様な音楽ファンの輪が日々広まっている。

### ひと

多彩な活動で音楽の魅力伝えつづける 朝倉 洋教授(短大幼児教育科)



真市文化振興事業団主催)に繋がった。サロンは、1996年から始めて今度で10回目を迎えるが、毎回好評でチケットも完売状態。「市民に音楽を楽しんでも

らうにはどのようにすればいいのか」の視点で、以前から門真市内で市民と音楽文化について考える活動をしており、様々な演奏会や講演会、フォーラムなどを実施していたことが同サロン誕生(門

前半は音楽演奏、後半はTea Time。お茶を飲みながらの出演者紹介や楽器紹介など。まさに「音楽サロン」楽器に触れたり、質問コーナーでは一流演奏家の生の声を聴くこともできる。演奏になほうなんだけど」といつつ、このコンサートでは主に指揮や解説を行い、そのやさしくわかりやすい解説が好評。朝倉教授が音楽の魅力にひかれたのは、小学生の頃に、ベートーヴェンの「第9」を聴き、そして解説を読んで、「この音楽にはこんなすごい意味もこめられているのか」とその奥深さに感動したという。それが今の音楽活動につながっている。「感覚で聞くことも必要、だけど言葉によってもなぜその音楽がすごいのか理解することも必要だ」という。また、他にも指揮や演奏者としてだけでなく、大学の地元守口市内の小学校で音楽の特別非常勤講師や吹奏楽コンクールの審査員などもこなす。「幼稚園の園児からお年寄りまで、そこそこ老若男女を問わず情熱と工夫をもって講義する」がモットー。講義では、音楽の歴史的な発展と内面の両方の部分から音楽の必要性を教えている。そして今後「もっともっと音楽を日常的に楽しめるような仕組みづくりを」と思案している。



住所などに変更がありましたら、お手数ですが、広報室までご連絡下さい。また、本紙に関するご意見、ご感想などをお待ちいたしております。電子メールも活用下さい。